

令和 6 年度第 1 回顔の見える連携交流会アンケート結果（R 6 . 6 . 1 7 開催）

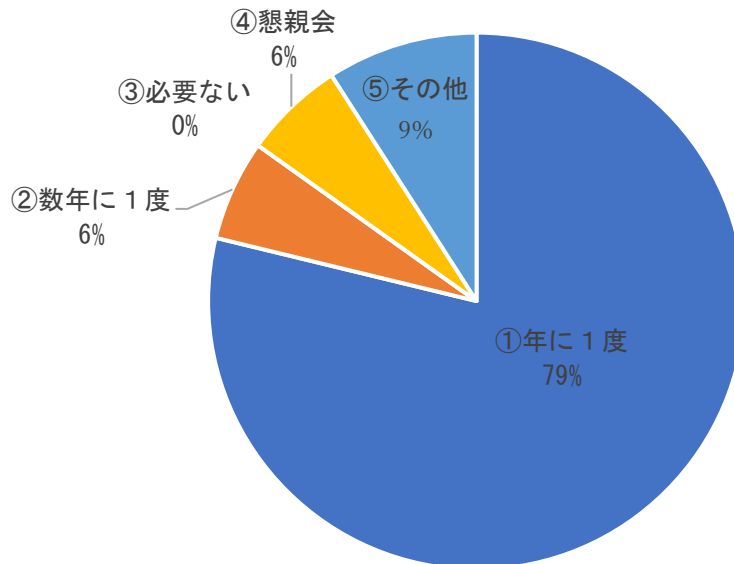
●参加人数 38 人

（高齢関係事業所 11 人、障がい関係事業所 16 人、生活困窮 2 人、その他 9 人）

●アンケート回答者数 33 人

●今回のような他分野との交流を目的とした企画はいかがでしたか。※1つ選択

交流を目的とした企画はどうか



回答内容	人数
①年に1程度の頻度で企画してもらいたい	26 人
②数年に1度の頻度で企画してもらいたい	2 人
③交流を目的とした交流会は必要ない・参加しない	0 人
④業務時間外に懇親会をやってほしい	2 人
⑤その他	3 人

その他回答

- ・頻度は年に1回以上の方が関係を作りやすいと思う（特に他職種間の場合）
- ・年2回あっても良いと思います
- ・このくらいのペースで

●今回はコロナ禍以降初のワールドカフェ方式として、できる限り多くの事業所と交流を持つ時間を取る形で実施しました。ワールドカフェ方式の交流会の感想を教えてください。※複数回答可

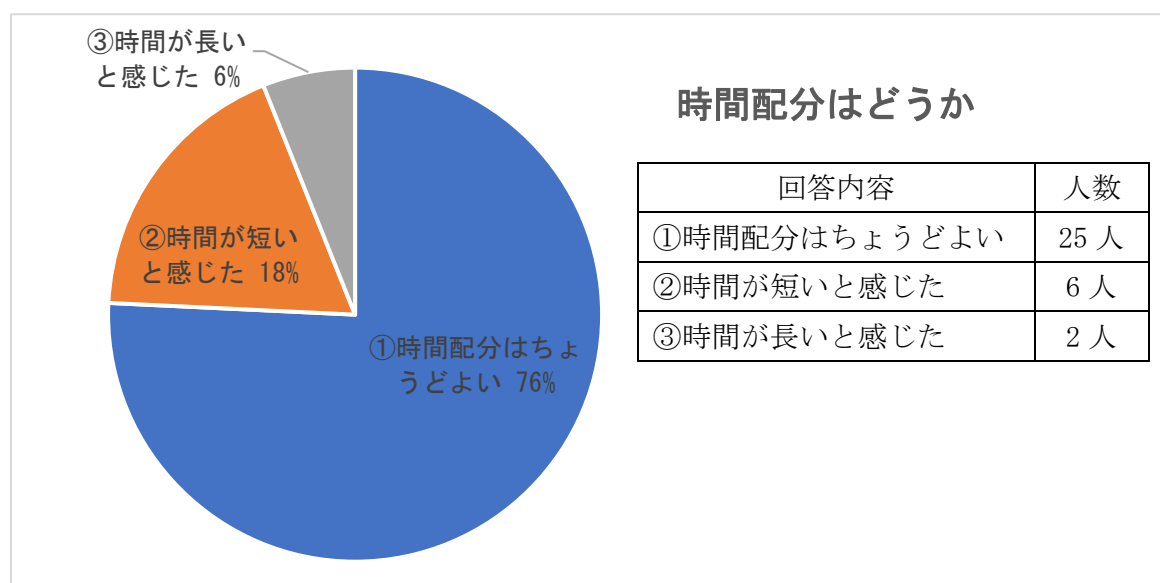
回答内容	人数
たくさんの人と話ができて良かった	26 人
話したいと思っていた人（業種）と話ができなかった	6 人
今後もワールドカフェ方式の交流会の開催を希望する	12 人
ワールドカフェ方式よりも事例検討会等の学習機会を希望する	2 人
テーブルもテーマも指定されない完全フリーな交流会を希望する	2 人
その他	5 人

その他回答

- ・重層的支援体制についての質問を受け付けたりするのがあととありがたいと思いました。
- ・同じ内容の話をくりかえす場面もあった
- ・3ラウンドの中で2回一緒になる方が多かった。
- ・事例検討会（好事例だけでなくうまくいってないことも）を開催してほしい
- ・ワールドカフェ方式に慣れていないように感じたのでもう少し工夫できるともっとお話ししやすくなると思いました。

●今回は1ラウンド25分の設定で3ラウンド行いましたが、時間配分の感想を教えてください。

※1つ選択



●本日の感想をお書きください

- ・それぞれの事業所がどのような業務を行っているのか知ることができました。
- ・自分の困っている相談ができて良かった。色々な方と連携することが出来て良かった。
- ・初歩的なことも聞けて良かったです。グループの人数はもう少し少なくても良かったかなと思いました。
- ・また参加させていただき、いろんな方と関係をつくり連携につなげたいです。
- ・様々な事業所の職務内容が知れたこと。悩んでいたご利用者の問題について話を聞いてもらえて大変有意義な場でした。ありがとうございました。
- ・重層についてよく分かった。障がい・高齢・困窮・引きこもりなど他分野の事例検討があればいいと思います。
- ・お菓子の袋を捨てる箱があればいいと思いました。他分野の方とお話しできる機会はあまりないので、定期的にあると良いと思いました。
- ・普段関わりのない方との交流ができて良かったです。
- ・新しい視点をもつことができた。
- ・他分野の事について知らない事ばかりだったので、話を聞いているだけでも為になりました。
- ・他のサービスのことも話を聞けて良かったです。
- ・ありがとうございました。
- ・他業種の方の話が聞けて参考となりました。
- ・新たな知識が増えました。ありがとうございました。
- ・自分たちも取り組むべき課題・協力できることが少し見えてきた気がしました。いろいろなヒントをいただくことができるのでこのような機会があるとありがたいです。

- ・障がい・高齢・困窮などさまざまな分野でさまざまな人たちを献身的に支援している方々の話をきき、大変参考になりました。今の立場で自分が何ができるのかを改めて考えていきたいと思います。
- ・とても楽しくお話させていただきました。ありがとうございました。
- ・日頃会えない方と話ができて良かったです。
- ・様々な職種の人と交流を深めることができてよかった。
- ・各分野の方とお話が出来て良かったです。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・初めて会う方たちとの交流が新鮮でした。ありがとうございました。
- ・様々な事業所の方の意見をきくことができて勉強になりました。
- ・他分野のサービスの方たちと交流ができて良かった。
- ・大変勉強になりました。楽しい交流会で良かったです。
- ・自分が普段接しているカテゴリと全く違う分野の話がきけてとても勉強になりました。
- ・気軽に話せてよかった。話しやすかったし、質問もできました。
- ・グループでお話する時テーブルのため離れてしまいお話が聞きづらいと感じる時がありました。

令和6年度第2回顔の見える連携交流会アンケート結果（R6.9.2開催）

●参加人数 37人

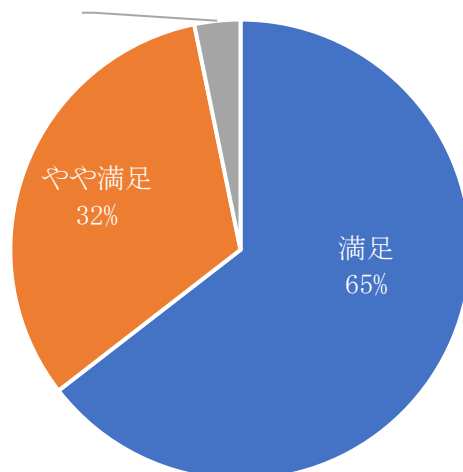
（高齢関係事業所16人、障がい関係事業所10人、生活困窮2人、その他9人）

●アンケート回答者数 31人

●今回の顔の見える連携交流会の内容に満足できましたか。※1つ選択

内容に満足できたか
どちらとも言えない

3%



回答内容	人数
満足	20人
やや満足	10人
どちらとも言えない	1人
やや不満	0人
不満	0人

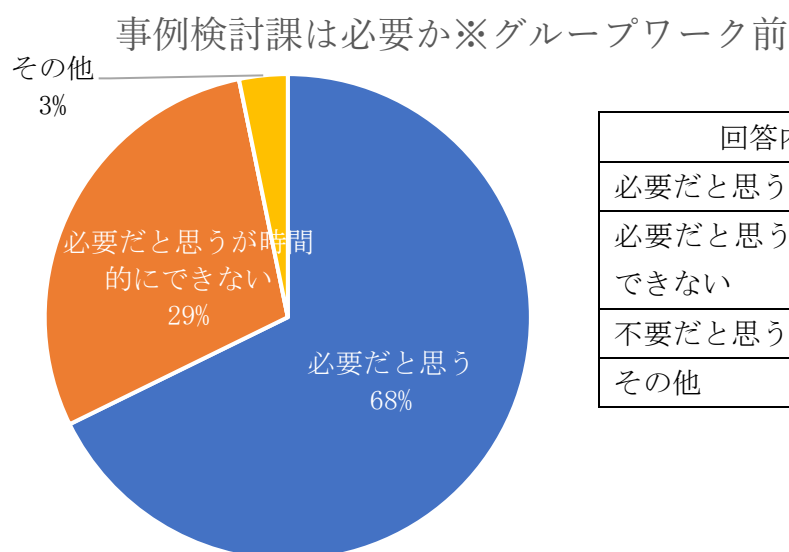
理由

【満足】

- ・事例検討会とケース会議の違いについて理解を深めることができました。事例検討会もケース会議もどちらも大切だと思いました。
- ・事例検討会とケース会議の違い、また事例検討のメリットとデメリットについて勉強することが出来、良かったです。
- ・他事業所、他職種が自事業所でどのように事例検討会をしているのか知ることができた。
- ・障害関係や重層の方と話や意見が聞けて良かった。
- ・たくさん話をさせて頂きました。ありがとうございました。
- ・事例検討会とケース会議の違いを理解できた事や事例検討会の重要性を理解できた。
- ・それぞれ落ち着いた雰囲気の中で意見を出し合うことができて良かったと思います。
- ・様々な職種と知り合うことができたから。
- ・事例検討会とケース会議の違いが良く理解できました。メリット・デメリットを話し合う中で、自分自身を振り返る機会となるお話もあり、以前より前向きに取り組みたいと思うことができました。
- ・事例検討会を主催する側としてどうしたら来てよかったと思っていただける会になるかなというのは悩ましい所でした（アンケートにもそこまで率直な意見は書かれず）。今回グループワークの中で正直な意見が伺えて大変有意義でした。
- ・皆さんの認識を共有できたと思う。
- ・今まで関わったことがない分野の方とお話することができ、「事例検討会とケース会議」についてだけでなく、各分野の方の仕事内容も伺うことができたのがとても勉強になりました。

- ・皆同じような意見を持っており、なかなか検討会を開催できないのが現状というのがわかった。その中でもいろんな意見が聞けておもしろかった。
- ・良いタイミングで実習が重なり、現場の方々のリアルな話が聞けたこと。
- ・対人援助としての成長、個々のスキルアップ、チーム力の向上のためにも事例検討を含めた研修、教育を考えていかねばならないと思いました。
- ・今後の相談先の人脈づくりには必要と感じた。
- ・各事業所の事例検討会の実施状況や本当はどう考えているのかを知ることができた。

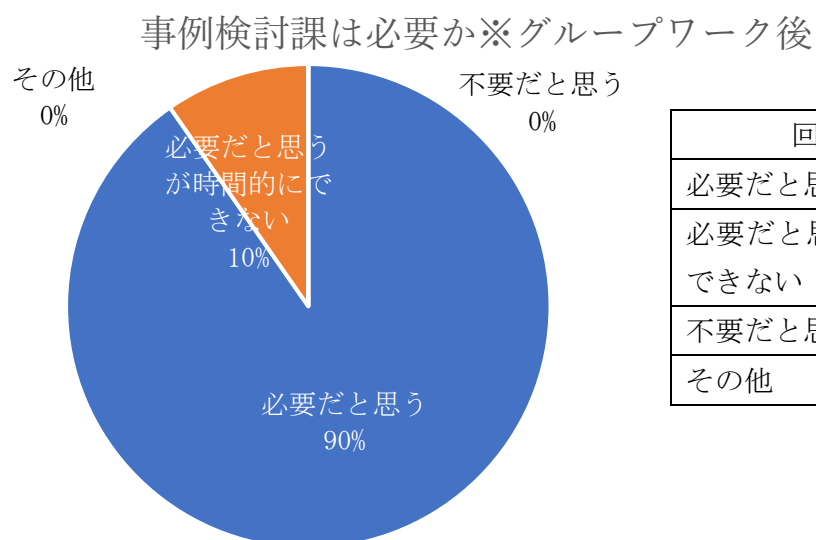
●事例検討会は必要だと思いますか。※グループワーク前



その他回答

- ・グループワーク前はケース会議との違いがよく分からなかった。

●事例検討会は必要だと思いますか。※グループワーク後



- ・事例検討会を定期的に行っているところがたくさんありました。振り返りを行うことの重要性が理解できました。
- ・現場系だと集まって行うことが大変であり、法定研修だけでも多くなっていると課題を伺えた。外国人の事例については今後当事業所でも関わるが出てくると思うため、それぞれの取組が聞けて良かった。
- ・研修に参加するまでは、ケース会議との違いが分からなかったのですが、少し、理解することが出来たように思います。対応についての振り返りや事例検討会を通して、地域資源について等アドバイスをもらったり、足りない資源に気づくことは、今後のケース対応に必要だと思いました。しかし、なかなかケース会議にプラスして事例検討会を開くということにハードルの高さを感じます。参加できるものがあれば積極的にしたいと思いますが、まだまだ自分の職場で開催することはイメージがわからないので、今後どのような形なら出来るか考えていけたらと思います。
- ・日頃感じていることについて、いろんな職種の方の意見を聞けて良かったです。周りでいろんな方が話しているとグループ内で話している人の声が聴きにくくなってしまいました。
- ・事例検討会等での個人情報の取り扱い、同意の取り方を知ることができ、自分が担当することになった時に、気をつけて会議を行おうと思う。議事録を作成したらファイリングして、振り返りに生かしたり参加できなかった人が閲覧できるようにしておきたい。
- ・自分の考えをまとめる良い機会になりました。
- ・事例検討会等で実際に意見交換ができると良いと思う。
- ・事業所内での事例検討会など資料作成することも含め時間的にも提供者の負担も多く無理と思っていましたが、まず自分が出席した事例検討会のことを事業所内で伝えていこうと思った。また振り返りも必要と学んだ。
- ・事例検討会の必要性について改めて考えさせられました。事業所内でも事例検討会を行えたらと思います。
- ・他の分野の仕事をされている方の意見を聞くことが出来たので非常に勉強になりました。
- ・事例検討会の意義はそれなりにあると思うが、時間的な・人的な制約もありなかなか実施できていないところがある様子。研修的な意味合いも含めて事例検討会が短時間で効率的に実施できるフォーマットがあれば各事業所なども実践が広がっていくのではないと思う。
- ・いろいろな事業所さんの困りごとが聞けて自施設だけのことではないとわかり、良かったです。
- ・こんな形で様々な福祉分野の方々と交流できる事で多機関の理解が深まると思います。今日はありがとうございました。
- ・色々な分野の方と意見交換が出来て良かった。
- ・ファシリテーターの方の進行が上手でとてもスムーズに進みました。参加者の中で司会をおくよりこちらの進め方が良いと思いました。
- ・今後も連携交流会に参加させていただきます。

- ・ 結構時間の余裕もあり、現場でのさまざまな問題を抱えながら各事業所内で対応されている様子。やらなければならないことが多くあり、なかなか事例検討会までは出来なかったり、それに近い内容の共有はできている等、あるいは事例検討会議後2～3週間経って振り返りをする等の工夫もされているところもありました。意見交換ができて良かったです。
- ・ 自分の知識のない部分を丁寧に教えていただき、ありがとうございました。他分野の方との交流により、違った検討会議の方法やこういった会議に参加したいとのご意見から自分も積極的に参加や事業所での開催をしていきたいと思いました。
- ・ 様々な分野、経験年数の方々のお話が伺えてとても良かったです。「経験が少ないです。」という方のご意見もぜひお聞きしたいと思っていました。もちろん経験豊富な方のお話も大変勉強になりました。事例検討会の際、事例の内容、守秘義務の件、目的に応じたメンバー構成等々考慮していきたいと思います。本日はありがとうございました。
- ・ 事業所内では時間の都合を理由に事例検討会等実施してきませんでしたが、短い時間でできるような事例検討会を実施すれば良いとの意見があり、実施してみようと思いました。
- ・ 毎回参加していますが、顔がわかるようになり、今後相談しやすいと思います。
- ・ 事例検討会を開催するための準備や個人情報の取り扱い、事例をどこまで具体的なケースとして共有していいか…等々実際に困っている、どう対応すれば良いかなどの質問もあり、より具体的な意見や考えを聞くことができました。「事例検討会とケース会議」の勉強だけでなく、交流することにより得た情報もとても参考になりました。
- ・ 自事業所だけでなく、いろんな職種で話し合う大切さを再認識できたのは収穫でした。実際に開催する時の参考にさせていただきます。
- ・ 実習生という立場で現場のリアルが聞け将来に繋がると感じた。各専門職の人が見えるのは安心感がある。
- ・ 他施設、他職種の方々と意見交換ができ、新しい知識も得られた。顔を合わせて話し合えることで、別の機会で顔を合わせた時により話しやすくなっていくと感じます。
- ・ 教育、研修が必要だとわかっているものの、人間・時間的に難しく、踏み切れていなかった。この課題をクリアしつつ、研修・教育等に価値・メリットを作り、見出すことができるようにしていきたい。
- ・ 事例検討という場面以外も研修する機会や発表する機会が必要であると思いました。また、職員に共有するという難しさもあると感じることができました。
- ・ 今回はグループワークの時間がじっくり取れてよかった。
- ・ 高齢の方のご意見がきけて大変勉強になりました。また共同で検討会の場をもてるといいなと思います。